

「絹谷幸二 天空美術館」にて  
タイムトリップ アルカディア  
特別展示「時空大旅行 ～ 理想郷を求めて」を開催

積水ハウス株式会社が運営する「絹谷幸二 天空美術館」(梅田スカイビル タワーウエスト27階)で、特別展示「時空大旅行～理想郷を求めて」を2019年7月3日(水)～12月16日(月)に開催いたします。



『日月天馬飛翔』 120号



『イタリア天空の調べ』 200号 2枚組



『天孫降臨 I・II』 200号 2枚組

古今東西、森羅万象を描き出す絹谷ワールド。絹谷幸二氏の百花繚乱のイメージ世界の根底には、生命への限りない称賛と、人類への慈しみの視線があふれています。今回の特別展示では、西へ東へ、時空を越えた絹谷幸二氏の理想郷への旅路をテーマにした映像・絵画・立体作品による、時空大旅行をお楽しみください。

## 作品介绍

### 『日月天馬飛翔』 120号 2005年

西洋美術の「美の規範」と称されるギリシア時代の古代彫刻。「高貴なる単純と偉大なる静謐」という言葉に象徴されるように、明快で明晰な造形様式は、後世の芸術家たちに「理想美」として、継承されてきた。本作は近年、ロードス島近海から引き上げられた古代彫刻群がモチーフで、豊饒なる神話世界に鑑賞者を誘い魅了する。紺碧の空に五線譜に浮かぶ音符のようにリズムカルに描かれた可憐な花は、悠久の時の流れを暗示している。時空を越えた美へのオマージュ、そして理想郷への憧憬が描き込められている。

### 『イタリア天空の調べ』 200号 2枚組 2006年

若き日の留学の地・イタリアを遥か天空から俯瞰し、雄大なスケールで描かれた大作。古代文明への憧れ、ルネッサンスの巨匠たちへの称賛、そしてアフレスコ修業に邁進したヴェネツィアでの郷愁が、紺碧の海を背景に画面狭しと描き込まれている。ルネッサンス（Renaissance 15～16世紀）とは「復活」や「再生」を意味し、ギリシアやローマ時代の古代美術の理想美を復興させようとした芸術運動。絹谷幸二が敬愛する巨匠ミケランジェロが活躍した時代でもある。本作は、イタリアで体験した時空を越えた刺激と貴重な出会いなど、素晴らしい思い出や記憶が詰まった玉手箱的作品であり、絹谷ワールドの創意の源泉でもある。

### 『天孫降臨Ⅰ・Ⅱ』 200号 2枚組 2012年

日本最古の歴史書である『古事記』編纂1300年を記念して制作された大作。遥か雲海から降臨する天孫ニギノミコトとその軍船を壮大なスケールで描いたもので、絹谷幸二は制作にあたって神話伝承の地、日向の高千穂や奈良県金剛山の高天彦神社（たかまひこじんじゃ）などを訪れ、入念に想いを練った。古代神話の豊饒なるイメージ世界を認識するとともに、古事記は絹谷幸二にとって新たな創造へのプロローグとなり、時空を越えた理想郷への標となっていた。

## 特別出品

### 『友情の握手を贈る』 絹谷幸太氏 作 石彫 2007年



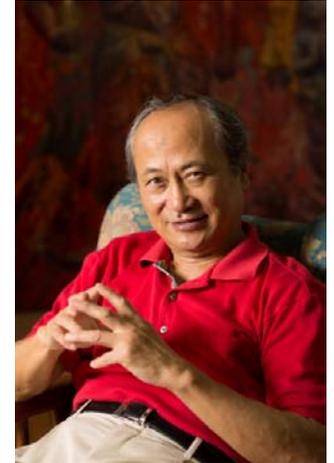
数十億年前の石がまるで手を取るように円環状に並び、地球誕生のドラマを垣間見せる。それぞれの石には大陸移動によって育まれた時空を越える「対話」が暗示され、その自然の営みは同時に「友情の握手」として、人類の理想郷を象徴する力強いメッセージとなる。

### ◆ 絹谷 幸太（きぬたに こうた）氏

1973年生まれ 絹谷 幸二氏の長男。2002年、東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程彫刻専攻修了。同年、公益財団法人野村財団 新人美術家顕彰制度 野村賞受賞。2008年、ブラジル日本移民百周年記念モニュメント制作設置。2017年、ベトナム・APEC記念公園モニュメント制作設置。2019年、学習院・天皇陛下御即位記念モニュメント制作設置。

◆ 絹谷 幸二（きぬたに こうじ）氏

1943年 奈良県出身。東京藝術大学大学院壁画科修了後、ヴェネツィア・アカデミアに留学。アフレスコ（壁画の古典技法）を修得し独創的なスタイルを確立する。1997年「銀嶺の女神」長野冬季五輪公式ポスター原画を制作するなど、半世紀に亘って日本の現代画壇をリードし後進の育成にも尽力。現在、東京藝術大学名誉教授、日本藝術院会員。2014年文化功労者として顕彰。アフレスコの国内第一人者。



©海田悠

◆ 「絹谷幸二 天空美術館」 <http://www.kinutani-tenku.jp>

2016年12月、世界的に話題の「梅田スカイビル」内にオープンした最新型ミュージアム。世界初となる絵の中に飛び込む大迫力の3D映像体験や、アフレスコはじめ絵画や彫刻の数々を展示し、絹谷ワールドを存分に楽しめる絹谷幸二氏初の単独美術館。54作品を公開中（2019年7月3日現在）。

自由に絵を描いたりアフレスコ制作体験もできるワークショップスペース、快適空間のカフェなどを併設し、眺望も抜群な美術館。

2019年度より「全国美術館会議」の正会員に加盟。



館内 天空カフェ



ワークショップスペース

【開館時間】 10:00-18:00、金曜日・土曜日・祝前日は10:00-20:00

（入館は閉館の30分前まで）

【休館日】 火曜日（ただし祝日の場合は開館し翌平日が休館）、

年末年始（2018年12月30日－2019年1月3日）、展示替え期間

【入館料】 一般1000円、大学・高校・中学生600円、小学生以下無料、団体・障がい者割引あり

【所在地】 〒531-0076 大阪市北区大淀中1-1-30 梅田スカイビル タワーウエスト27階

【お問い合わせ】 06-6440-3760（開館時間内）